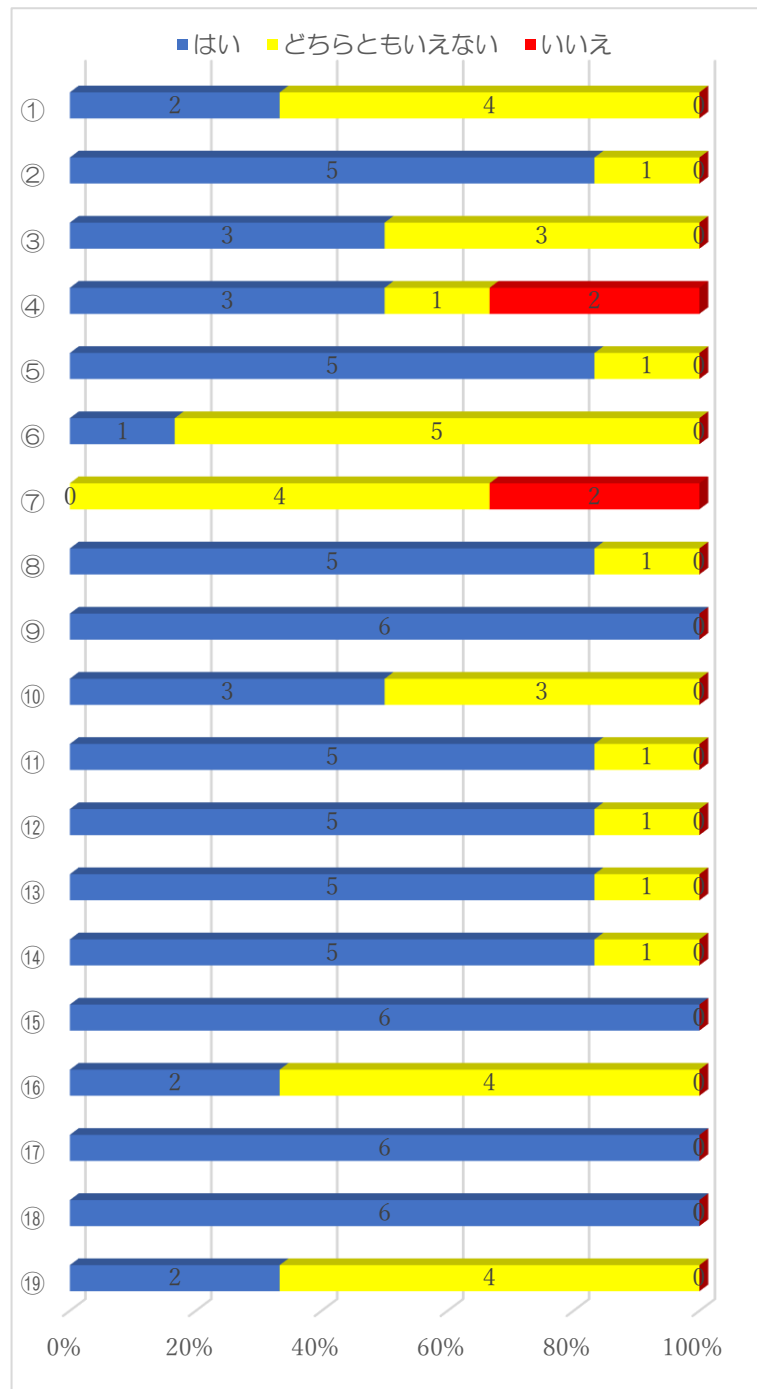
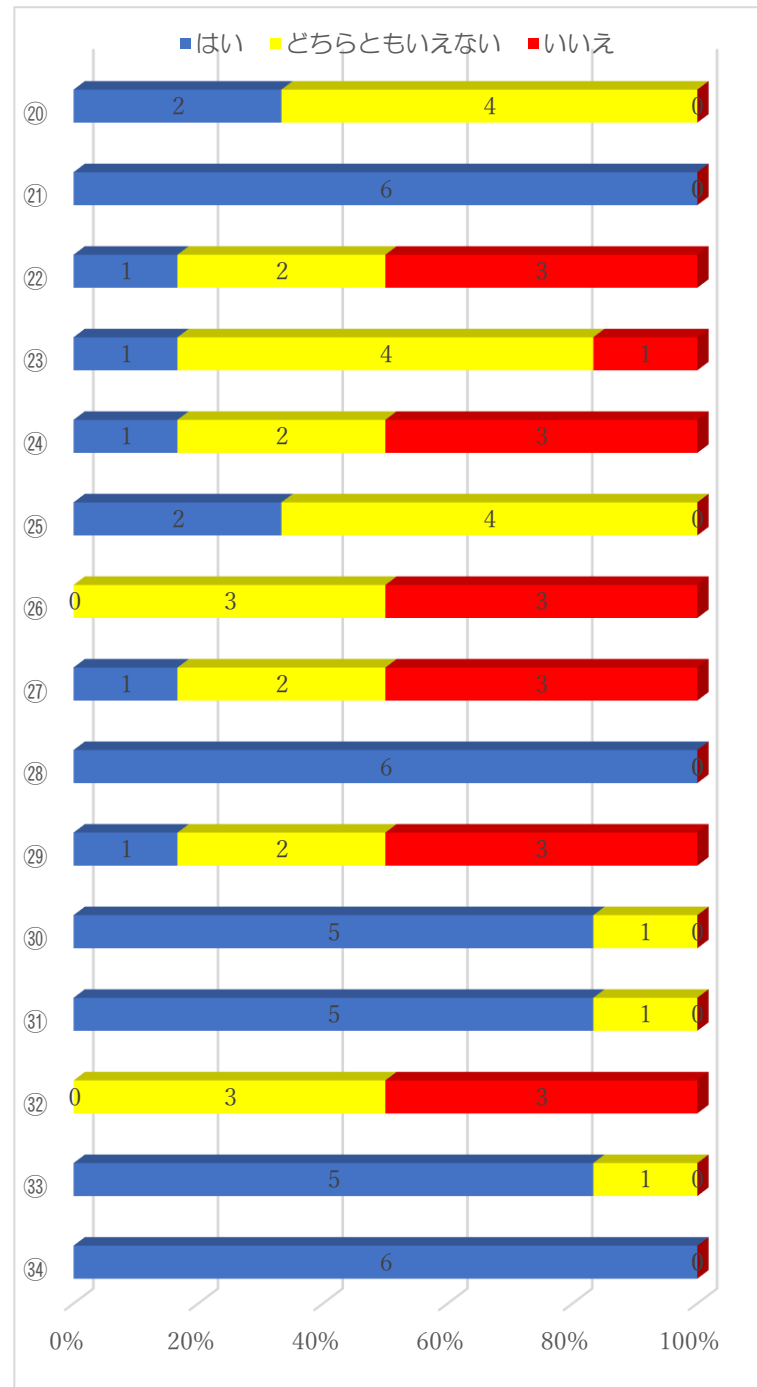


平成 30 年度 I Room 事業者向けアンケート結果

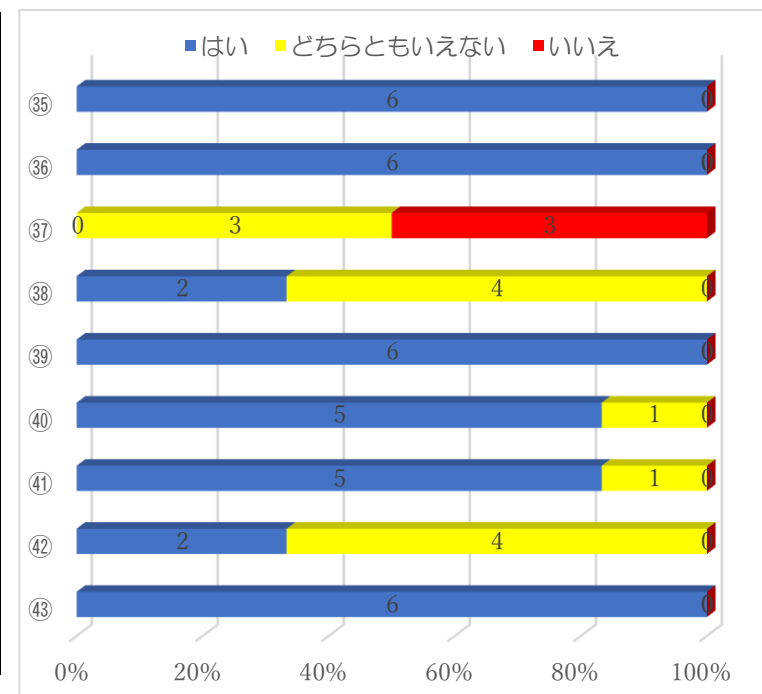
	No.	チェック項目
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか
	②	職員の配置数は適切であるか
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか



	No.	チェック項目
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



	No.	チェック項目
保護者への説明責任等	③⑤	個人情報に十分注意しているか
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関かれた事業運営を図っているか
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



No.	改善目標、工夫している点など
①	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練室が一つではなく①と②の二室に分け、使用目的をそれぞれに設けて使用している。 ・訓練室は他事業所に比べ大きくはないが、その分利用者全体を見渡した支援が出来ている。 ・訓練室②を有効に活用している。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な配置数を確保している。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・想定している範囲内においては行われている。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議の場において業務改善に関する協議を実施。また、緊急の対応が必要なケースにおいては、臨時に検討して業務改善を図っている。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の結果は、保護者向けアンケート結果と共に I Room の HP 上で公開。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による外部評価は実施していない。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の機会が内部・外部にあり、様々な知識・技術の向上に繋がっている。 ・各職種や各階層別に応じた研修計画の下、様々な研修やセミナー等を受講して職員一人ひとりの資質向上を目指している。
⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール表の作成と活用
⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に月間予定表の作成をしている。また、作成時、職員全員からの意見を聴取している。

⑫	<ul style="list-style-type: none"> ・全体及び利用者個々の活動の設定をチームとして検討・実施している。
⑭	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば、学習支援に重点を置く利用者に対しては、個別に時間と場所を確保してサービスを提供したりしている。
⑮	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時、その日担当となっている職員を中心に利用者個々の支援の内容や注意点及び担当する利用者の割振り等を行っている。 ・朝のミーティング＋行事内容等は適宜実施。
⑯	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には翌日の朝礼時に振り返りや情報の共有を行っている。 ・夏休みなどの長期休暇時にどのように実施するかが課題。
⑰	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録を全体としてのものと利用者個々のものとで記録を常に整備している。その記録をもとに毎月の支援会議において支援内容の評価・検証・改善を実施している。また、早急な対応や支援内容の変更等が求められるケースにおいては、臨時に会議やミーティングを行うなどのスピード感をもって対応する。 ・日誌に基づいて月のまとめ（利用者個々）と支援会議の実施。
⑲	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供、その他利用者個々に求められる活動を意識して実施している。 ・地域交流の機会の提供においては、地域における放課後等に行われている多様な学習・体験・交流活動等の機会が乏しいため課題となっている。
⑳	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、管理者を兼務する児童発達支援管理責任者が担当者会議に出席しているが、今後はより児童の様子や現状の課題等を肌で感じている現場の指導員の参加も重要と考えられる。
㉒	<ul style="list-style-type: none"> ・現在対象の利用者がいないため「いいえ」だが、今後必要となった時は体制の整備が求められる。 ・医療的ケアが必要な子供を受け入れる際は、主治医等との連絡体制の整備の他にも配置する職員に対して事前の教育やそもそも事業所のハード面での整備が必要である。
㉓	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前に児童発達支援を利用されているケースにおいては、保護者を通じて情報の提供を求め、利用者がどのような療育を受けてきたのかや障害の特性等を事前に把握できるよう努めている。
㉔	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで当事業所を利用してきた利用者が学校を卒業したケースはない。 ・学校を卒業した利用者がまだいない。今後は必要に応じて情報提供したい。
㉕	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の支援に関することや保護者を中心としたその子を取り巻く環境についての助言を受けている。 ・研修については、これまで児童発達支援センター等からの情報案内はない。
㉖	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで放課後児童クラブなどとの交流はない。交流を図るには当該事業所双方はもちろん保護者間での理解・協力が不可欠である。また、放課後という限られた時間の中でどのような活動が適切なのかも難しく、課題が多いと感じている。 ・同じ公園で遊ぶことはあるが、交流の機会を今後は増やしていけたら良い。
㉘	<ul style="list-style-type: none"> ・主に送迎時において保護者と直接コミュニケーションを図っている。
㉙	<ul style="list-style-type: none"> ・実施できていない。実施していきたいとは考えているが、実施するにあたっては課題が多い。（講師となる職員の養成。実施するには営業時間外での日時設定とせざるを得ないため配置基準等のクリアなど）

③②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 父母の会の整備も今後必要。 ・ 保護者会は必要な面もあると思うが、そのような会を望まない保護者も増えてきているのが実情ではないか。また、役員となった保護者の負担等を考えると課題が多い。
③④	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページにおいて日々の活動内容を発信している。また、事業所内においても一月ごとの活動を写真を中心に掲示している。
③⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC や紙媒体に記録されているデータの取り扱いに関する規定を定めている。
③⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎時に直接対話するなどしている。
③⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣の小学校の社会科見学の間となっている。 ・ これまで地域住民を招待する行事等を実施していない。
③⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれ作成されている。 ・ 職員に対しては、入社時研修の内容に組み込んで教育している。また、保護者に対しては契約時に周知している。
④②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約時、食べ物の嗜好調査に合わせて聴取している。（現在、対応利用者無し）